

K E T（各務原英語指導助手）派遣 評価項目一覧表

No.	評価項目	評価事項
1	会社概要及びA L Tの採用状況、採用実績	①会社規模等が業務を遂行する上で妥当か。 令和5年度から令和7年度までの3年間に契約した市町の状況について評価する。年度ごとに契約した市町を示すこととする。
		②外国語教育に対する基本理念が明確で各務原市の教育目標とほぼ一致しているか。
		③令和5年度から令和7年度までの3年間に採用したA L Tの英語指導経験年数を評価する。ただし、各年度（4月1日～3月31日）の期間における数値と3年間の平均値を示すこととする。 ○英語指導経験年数が3年以上のA L Tの割合 〃 2年以上3年未満のA L Tの割合 〃 2年未満のA L Tの割合 〈留意点〉 ・日本国内の小中学校、高等学校、大学、専門学校もしくは語学学校での指導経験。 ・年間100日以上指導した実績を1年の指導経験年数としてカウントする。
		④特定非営利活動法人日本語検定委員会が行う日本語検定において3級以上を取得している者の人数と割合。
		⑤派遣できるK E Tの人数が十分確保できるか。また安定的にK E Tを派遣でき、学校現場や市の希望に柔軟に対応できる体制となっているか。
2	各務原市における事業展開	①派遣できるK E Tの人数が十分確保できるか。また安定的にK E Tを派遣でき、学校現場や市の希望に柔軟に対応できる体制となっているか。
		②派遣するK E Tの資質、力量、コミュニケーション力は業務に適しているか。
		③新学習指導要領に基づき、効果的な学習プログラムや指導方法等のアイディアの積極的な提案や教材作成支援はあるか。
		④学校や市教育委員会との連携が図られる体制ができているか。
		⑤派遣日数を年間180日以上としたとき、本市が提示する見積額の中で、可能な派遣日数は何日か。
3	K E Tの研修体制及び研修内容、業務状況の把握	① 学校配置前の研修は、十分に行われるか。
		② 業務委託期間中の研修は、十分に行われるか。
		③K E Tの業務状況を把握するために、定期的にK E Tの評価を適切に行っているか。また、フィードバックの方法とその内容については十分であるか。
		④業務の未熟な部分に対するフォロー研修及び指導は、十分に行われるか。

4	K E Tのトラブル等に対する指導体制及び対応	<p>①K E Tの健康面や精神面のサポート、交通事故や病気、怪我の対応は十分に行われるか。</p> <p>②学校におけるK E Tの評価が思わしくない場合（態度・意欲・指導力・指導内容・授業以外での派遣期間中の職員室や放課後の過ごし方等）の対応については十分に行われるか。</p> <p>③ 学校からのクレームへの対応は十分に行われるか。</p> <p>④ 労使間のトラブルを含む危機管理体制が整っているか。</p>
5	経費見積	<p>本事業費の上限額172,432,260円（税込）以下であること。</p>
6	模擬授業	<p>中学校1年生 –Unit8 第1時（全7時中）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「Think Globally, Act Locally」の内容について、J T EとK E Tのチームティーチングを行う。 ・本時行う言語活動を意識して児童や教師とのやり取りを取り入れた導入部分5分間のアクティビティーを示す。 <p>※アクティビティーに使用する教材は提案者で準備をして行う。</p>